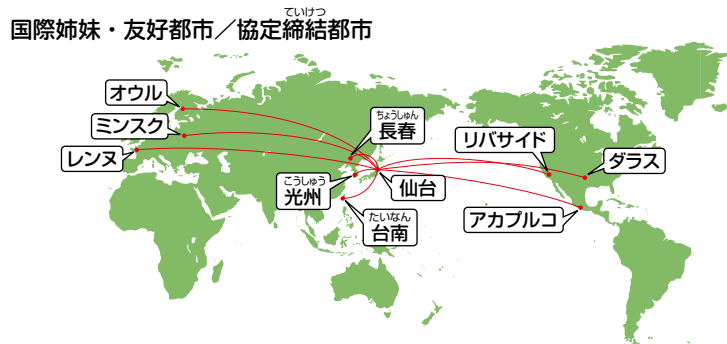


つながる～世界の国々と～

1 国際姉妹都市などからの支援

地震発生直後から、姉妹・友好都市、仙台市と協定を結んでいる都市をはじめとする世界の様々な都市の市民・団体・企業・学校などが、仙台市のために支援活動を行いました。



国際姉妹・友好都市／協定締結都市

? 考えよう

○地図を参考に各都市がどこの国にあるのか、仙台とどんな関係をしているのかを調べよう。



長春市（中国）から支援物資として届いた飲料水



ダラス市（アメリカ）から寄せられた応援メッセージ



台南市（台湾）で開かれたチャリティイベントには、1,000人以上の市民が参加
写真提供（台南市）

アカプルコ市（メキシコ）では市長や交流団体による祈りが捧げられ、オウル市（フィンランド）では留学生が中心となり、チャリティイベントが開かれました。またミンスク市（ベラルーシ）は、被災した生徒・児童をミンスクに招待してくれました。

その他の姉妹都市などからも、各種チャリティイベントや震災写真展の実施、多大な寄付金・支援物資・応援メッセージの送付などを通して、多くの支援とはげましをいただきました。

2 世界の国々からの支援や救援活動

震災後は、こうした支援のほかに、多くの国々から、緊急援助隊や医療支援チームによる被災地救援の活動が行われました。



被災者をはげます
オーストラリア首相



ロシア救援チーム

写真提供（外務省）

3 日本の団体が行っている海外支援（国際緊急援助隊）

日本では、地震や台風などの自然災害が多いため、災害救援の知識が多く、進んだ技能もあります。

そして、外国で大きな災害が発生したとき、被災した地域に様々な支援を行う団体が日本にもあります。青年海外協力隊で知られる国際協力機構（JICA）は、海外の被災地に国際緊急援助隊（JDR）を送り、被災者の救助、治療などを行っています。



インドネシア地震での救助活動



タイ洪水での排水ポンプの救助活動



ミャンマーサイクロンでの医療活動

写真提供（JICA）